

6月14日(日曜日)「水で満ちている川」

【新改訳 2017】

詩篇 65・1－13

「あなたは、地を訪れ、水を注ぎ、これを大いに豊かにされます。神の川は水で満ちています。あなたは、こうして地の下ごしらえをし、彼らの穀物を作ってくださいます。……その生長を祝福されます。」(9、10節)

この詩篇の中には、4 節と 10 節の 2 か所で「祝福」が歌われていますが、冒頭は後者の聖句です。

前者は「赦しの祝福」を歌い、後者は「自然界における豊かさの源なる神」を歌っています。それと同時に、ここには霊的な豊かさの源なる神をも暗示していると言えます。

「神の川は水で満ちています」とはなんと美しい、豊かな一文でしょうか。この「川」を靈的に応用して考えてください。恵みの川は恵みで満ち、愛の川は愛で満ち、力の川は力で満ちていることになります。神の恵みの川にかんばつなどということはありません。謙遜に神に祈り求める時、必要な「水」は豊に供給していただけるのです。なんと感謝なことでしょうか。

～祈り～

主よ。あなたの満ち満ちている川の水で生かしていただいていることを感謝します。どうか、他の人にも、この水を分かち与えることができますように。

【学びのために】

イザヤ 55・1-3、ヨハネ 4・13-14、7・37-39
など参照。「水」は靈的祝福、聖霊、聖霊の祝福などを意味します。そのいずれであ

るかは、文脈から判断することが必要です。